

2013年10月30日

関係各位

(公社) 全日本アーチェリー連盟
会長職務代行者

副会長 島田 晴男
(公印省略)

第17回アジア競技大会 第一次選考会 リカーブ部門
兼 2014年ナショナルチーム選考会
出場者名簿

標記の件につきまして、下記の通り決定いたしましたので関係加盟団体の担当者の方は至急所定の手続きを行ってください。なお、選考決定後の辞退は認められません。

(会場：静岡県ヤマハリゾートつま恋「JOC競技別強化拠点アーチェリー場」)

(参加費5,000円は11月5日までに全ア連事務局まで、宿泊申し込みは11月5日までに(株)ヤマハリゾートまで到着のこと。)

なお、日程が迫っていますので(株)ヤマハリゾート様への宿泊申し込みはできる限りお急ぎ頂くようお願いいたします。

記

<男子> (12名)

古川 高晴 (近畿大学職員)	佐藤 博乙 (日本体育大学)	石津 優 (デリカウイング)
大田 昌平 (近畿大学)	田畑 隼剛 (東海大学職員)	鬼山 直也 (東海大甲府高)
菊地 栄樹 (エディオン)	不破 俊典 (愛産大三河)	天野 良太 (ミキハウス)
山本 博 (日体大教員)	岩田 歩 (近畿大学)	今井 雅樹 (近畿大学)

(出場申請者数：13名 通過点 1,320点)

<女子> (13名)

林 勇氣 (堀場製作所)	早川 漣 (長崎国際代職員)	加藤 綾乃 (近畿大学)
川中香緒里 (近畿大学)	西村 紗芳 (セイノー商事)	佐藤真奈美 (同志社大学)
川渕 真弓 (近畿大学)	永峰 沙織 (長崎国際大学)	杉林 りな (近畿大学)
石田明日香 (広島国際学院大学)	和田 茜 (関西大学)	澤出 愛美 (自衛隊体育学校)
長岡 光江 (エディオン)		

(出場申請者数：14名 通過点 1,316点)

*女子は、第一試合記録・第二試合記録共に同点のため13名の選考結果となりました。

選手の心構え

①選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、活力ある日本を代表するにふさわしく、かつ他国参加者との友好と国際親善に寄与できること。(JOCによる日本選手団編成方針抜粋)

②ドーピング検査への対応

☆選手は、競技会前7日間に服用した医薬品(処方薬・売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と量を記したメモを携行することが望ましい。

☆病気・怪我等の治療のため禁止物質の服用および禁止方法を実施している場合、「JADA TUE申請書」を日本アンチドーピング機構(JADA)に提出する必要がある。

TUE → 治療目的使用に係る除外措置

☆不明な点は、全日本アーチェリー連盟事務局に問合せること。

以上